

## 平成 29 年度 松くい虫被害について

平成 29 年度の森林病虫害被害（松くい虫、ナラ枯れ）について、11 月 7 日に林野庁より以下のような発表がありました。

- (1) 松くい虫被害は、北海道を除く 46 都府県で発生し、全国の被害量は約 40 万立方メートル（前年度より約 4 万 1 立方メートルの減少）となりました。
- (2) 被害量は、過去最も多かった昭和 54 年度の約 6 分の 1 の水準となっています。
- (3) 全国的に被害減となりましたが、都府県単位では増加している場合があるほか、新たな被害地の発生があるため、引き続き継続的な被害対策と監視が必要です。

富山県及び近県の松くい虫被害量（被害材積）の推移（総数）（単位：千 m<sup>3</sup>）

	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	対前年度比
富山県	1.4	1.5	1.3	0.9	0.5	57%
石川県	7.5	7.1	6.7	5.5	4.5	82%
福井県	7.8	6.5	4.6	3.6	2.4	65%
新潟県	44.2	28.0	15.9	7.4	4.0	54%
岐阜県	2.2	1.3	1.9	0.7	0.4	57%
長野県	79.9	76.6	77.7	74.4	76.1	102%

出典：林野庁 Web サイト（平成 30 年 11 月 7 日発表）より抜粋

**松くい虫予防対策**

クロマツ、アカマツなどの日本のマツは、抵抗性が低いとされています。新たな被害がでないよう、健全なマツには樹幹注入剤による予防対策をお勧めします。

樹幹注入剤の効果持続期間は 3～7 年\*です。以前施工された方も再予防する必要があるかどうかチェックされることをお勧めします。（\*薬剤の種類等により異なります）

**製品紹介****グリーンガード・NEO**

内容成分：酒石酸モランテル液剤

毒性：普通物

包装：90ml×50 本/ケース

使用時期：マツノマダラカミキリ発生 3 ヶ月まで

- 安定性に優れ、高い防除効果があります。
- 樹体に直接注入するので、ドリフトなどの心配がありません。
- 一度施工すると予防効果は 7 年間持続します。
- 本剤は予防として健全なマツに施工するものであり、既にマツノザイセンチュウ病にかかったマツに対する治療効果は期待できません。
- 庭園木など剪定されているマツに対する施工には注意が必要です。



**株式会社 サカエグリーン**

SAKAE GREEN CORP.

〒930-0171 富山県富山市野々上 150 番地

TEL：076-434-0036 FAX：076-434-4968

サカエグリーン

